

市 町 村 名	香南市
事 業 名	香南市結婚新生活支援事業
事業の趣旨・目的	経済的理由により結婚に不安を抱える方に対して、低所得の新婚世帯の住居費及び引越費用を支援することにより、結婚に伴う経済的不安を解消し、結婚の希望を叶えとともに、少子化対策を推進する。
地域の実情と課題	平成18年に野市町、香我美町、赤岡町、夜須町、吉川村の5町村合併により誕生した本市の合併後の人口動態は、ほぼ横ばい（微減）で推移している。また、合計特殊出生率は平成21年の自衛隊誘致により転入者数が大幅に増えたことが起因して一時的に下がったものの、近年は1.4～1.5程度で推移している。 しかし、平成27年度に策定した「まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」では、住民基本台帳をベースとして、このまま転出入や出生の傾向が続くと仮定した場合、平成22年から平成72年にかけて、自然増減で、死亡者は420人から492人へ増加、出生者は277人から133人に減少し、また、社会増減では転入者・転出者ともに平成27年をピークに減少傾向に転じ、平成72年には転入者883人、転出者784人と見込まれている。このままでは、平成22年で34,569人だった人口が平成72年には24,381人となり、大幅な人口減少が見込まれている。
市町村における結婚支援の全体像及びその中での本事業の位置づけ	平成28年2月に策定した『まち・ひと・しごと創生総合戦略』の基本目標 ①魅力あふれる産業の振興と安定した雇用を創出する ②新しい人の流れをつくる ③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる ④時代に合った地域をつくり、地域の連携により安全な暮らしをまもる の内、③に対する基本的方向として (1)人生をトータルでサポートする体制づくり (2)子ども、子育て支援・環境の充実支援 が掲げられている。  その具体的な取り組みは『香南市人生支援計画』において毎年見直され、本事業は、その中の成年期の目標・指標の1つである「出会い・新しい家庭づくり支援の推進」に係る新規重点施策として位置づけられている。
重要業績評価指標（KPI）及び定量的成果目標	香南市において、所得340万円未満で賃貸住宅に居住される新婚世帯を20件と見込んでいる。そういった新婚世帯に対して経済的負担の軽減ができるよう、市窓口での声掛け、市広報誌及び市HPでの広報活動、不動産事業者や引越事業者への周知活動により、支給見込世帯数（20件）の100%に対して補助金を支給することを目標とする。 <参考指標> 「香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略」より ・婚姻件数:144件（平成26年）→154件（平成31年） 参考:平成27年は142件
実 施 期 間	平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日